

学位被授与者氏名	小田 康則（おだ やすのり）
論文題目	筑豊地域の地質と近代化産業遺産を素材としたジオツーリズムについて
論文審査結果の要旨	<p>著者は、旧産炭地である筑豊地域をフィールドとするジオツーリズムの可能性について、実験的ジオツアーの実施や博物館等へのヒアリングによって検討している。自らが開発したジオツアーの実施、アンケート、ヒアリング等による独自のデータに基づいて考察が進められていることは高く評価される。著者が設計したジオツアーは、筑豊地域でおそらく最初のジオツアーであり、今後の典型例の一つとなりうるものである点でも大きな意義を持つ。考察では、筑豊地域のジオツーリズムの高い可能性を確認したうえで、ジオツーリズムによる地域活性化における筑豊地域独自の問題点を指摘し、その解決方法を提案するなど、オリジナリティーの高い議論が展開され、優れた結論に導かれている。</p> <p>平成 25 年 2 月 19 日に、北九州市立大学北方キャンパス 4 号館 301 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(人間関係学)として十分な内容であると判定した。</p>